

民医連厚生事業協

# 共済だより

2025年  
8月  
第208号

発行所●全日本民医連厚生事業協同組合

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター6F  
TEL03-5842-5650 FAX03-5842-5652

E-メール:k-tayori@min-iren.gr.jp  
(共済だより用)

kyousai@min-iren.gr.jp  
(厚生事業協宛)

ホームページ:<https://min-jigyo.or.jp>  
バックナンバーの記事(一部のみ)はこちらから



いわさきちひろ「夏草のパーティー」(1972年) (14ページに作品のコメントと美術館のご案内をしております)

## 主な記事

- 全日本民医連厚生事業協同組合2025年度通常総代会開催
- 伝えていきたい私の民医連<sup>165</sup> 元山形民医連会長 三宅 公人(中)
- シリーズ「戦後80年の年に、世界の平和のために9条を(下) 伊藤 千尋 沖縄に連帯して 瀬長 和男(沖縄)
- いま、なぜ憲法改悪なのか パートII<sup>138</sup> 若手弁護士の会
- 縮図からみる世界<sup>87</sup> “アメリカ”との向き合い方はかつてなく慎重を要するようになる／斎藤 貴男
- 私の趣味・こだわり紹介<sup>88</sup> 顔出しパネルではいチーズ／大阪・やってみたら楽しいよ <sup>ペンネーム</sup>



文スポはじまる!!

2025年度  
スポーツ文化企画  
のお知らせ

<https://www.min-jigyo.or.jp>

※QRコードは上部にあります。



シリーズ「戦後80年の年に」

## 全国に広がる9条の碑

# 世界の平和のために9条を(下)

フリー国際ジャーナリスト 伊藤 千尋

すれば軍拡競争から戦争となり、多くの人が死にます。「国を守る」という発想こそが国を亡ぼすのです。

### 平和憲法を世界に広めること 「戦後80年の私たちの使命」

これまで半世紀以上にわたり世界を取材する中、こんな言葉を耳にしました。「日本はアメリカから原爆を落とされた。こんどは日本がアメリカに原爆を落とす番だ」。驚いて「いや、日本人は報復するのではなく、原爆や戦争をなくすべきだと思っている」と答えると、相手がびっくりします。世界はまだ「やられたらやり返せ」と考えているのです。だから戦争が続くのです。

では、なぜ私たちは仕返しを考えないのでしょうか。それは憲法前文と9条が思う以上に根付いているからです。前文にこうあります。「われらは全世界の国民がひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」

日本国憲法は日本の利益だけ考える偏狭な一國平和主義ではありません。どの国の人も安心して暮らせる地球を創ろうと、世界を視野に入れ

### 「国を守る」という発想こそが国を亡ぼす

自衛隊基地の真ん中に9条の碑があると聞けば驚きませんか？

茨城県の航空自衛隊・百里基地。滑走路のすぐそばに巨大な9条の石碑が完成したのは昨年2月でした。

戦後に政府が基地の用地を買収したさい、「戦争のために農地を売らない」と拒否した農民の土地が基地内にあり、ここに碑を建てたのです。

滑走路の向こうの丘には「自」「衛」「隊」「は」「憲」「法」「違」「反」と書いた看板があります。一文字が畳2枚分あります。戦闘機のパイロットは右目でこの看板を、左目で9条の碑を見ながら発進するのです。

碑が最も多いのが沖縄県で8つも

あります。沖縄戦の体験が基盤にあります。中でもミサイル基地がある石垣島には高さ3メートル以上、見上げる一枚岩に9条が刻まれています。後ろには平和の象徴ハトを刻んだ巨大な岩がもたれかかります。平和が倒れないよう9条の碑ががっちり支える形です。

そうは言っても憲法9条で国が守れるかと思う人もいるでしょう。ロシアがウクライナに侵攻して以来、強力な軍隊が必要だという考えから、日本は軍拡を進めています。物価高で生活がきつくなる中、防衛費だけが急増しています。

冷静に考えましょう。「国を守る」という考えは、国境線のこちらには味方、向こうは敵と判断します。つまり敵と味方を分ける発想です。それは戦争への第一歩です。相手を敵視

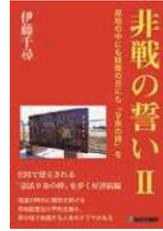


百里基地の中に建った9条の碑  
112024年3月撮影



いとう ちひろ  
伊藤 千尋

1949年山口県生まれ。東大法学部卒。朝日新聞の中  
南米、欧州、米国特派員を歴任した。現在はフリー  
の国際ジャーナリスト。世界84カ国を現地取材し、  
理不尽な世界を変えようと闘う人々、懸命に生きる  
人々を紹介した。主著に『コスタリカ』『非戦の誓い』  
『非戦の誓いII』『9条を活かす日本』『杉原千畝』など。



沖縄県・石垣島の9条の碑、倒れ掛かるハトの岩を9条の碑が支える=2018年5月撮影



ています。人類史上、最先端にある  
崇高な憲法です。すべての国がこの  
前文の精神に立ち9条を持って、世  
界から戦争はなくなりませう。平和憲  
法を堅持し世界に広めることこそ、  
戦後80年に当たっての私たちの使命  
ではないでしょうか。

### 私たちの手で 人間性が開花する社会を

政府が進める軍事化に対して、市  
民の側から本来の平和への道に戻そ  
うとするのが、9条の碑を建てる市  
民運動です。



コスタリカの国連平和大学の教室に掲げられた「九条  
プレート」 2025年2月撮影

各地の9条の碑  
はさまざまな意味  
を込めています。  
民医連の病院の碑  
は健康を、北海道  
や兵庫県の碑は人  
権を主張します。  
東京都府中市の碑  
や戦没画学生の絵

を飾る長野県の無言館のそばの碑は  
自由と文化を、各地の寺に建てられ  
た碑は命の大切さを訴えます。  
ただ平和であればいいのではない。  
人間性が開花する社会を私たちの手  
で実現しようとするのです。  
日本に次いで世界で2番目に平和  
憲法をつくった中米コスタリカでは  
1987年、当時のアリアス大統領  
が周囲の3つの国の戦争を終わらせ  
てノーベル平和賞を受賞しました。  
彼に会ってなぜそうしたのか聞くと、  
「平和憲法を持つ国は自分だけが平  
和で満足してはならない。世界に平  
和を輸出するのが平和憲法国家の役  
割です」という答です。  
私たちは世界に9条を輸出しよう  
ではありませんか。コスタ  
リカにある国  
連平和大学の  
教室には、東  
京足立区の9  
条の会が贈つ  
た「九条プレ  
ート」が掲  
げてあります。  
(了)



シリーズ「戦後80年の年に」

# 沖繩に連帯して

## 謝罪、訂正もしない

### 自民党西田議員「ひめゆり」発言と それを擁護する候補者は許さない



タカラさちか氏政策発表記者会見

7月3日に参院選挙の公示日を迎え、沖縄では建白書実現をめざす玉城デニー知事を支える立場で、憲法学者のタカラさちか氏がオール沖縄の候補者として立候補しました。

タカラ氏は、昨年12月に開催された「米兵による少女暴行事件に抗議と再発防止を求める県民大会」実行委員会の共同代表を務めた方で、1995年の少女暴行事件をきっかけに憲法を学ぶ道に進み、現在、大学で憲法学の教授をされながらも、学費で困る学生の姿から沖縄の貧困に向き合い、また、ジェンダー平等についても声を挙げ続けてきた行動する憲法学者です。

参院選沖縄選挙区の争点の一つが、自民党西田昌司参院議員

発言への向き合い方です。沖縄を本土決戦に備えるための時間稼ぎの捨て石にし、根こそぎ動員で10代の学生らも兵士として戦場に駆り出し、また、住民から食料を強奪し、あるいはスパイ容疑で殺害する、このような旧日本軍の戦争犯罪の事実を西田議員は「歴史の書き換え」とし、「自分たちの納得する歴史をつくらないといけない」と、あからさまに歴史修正主義者の本音を語ったのです。

この発言に対しタカラ氏は、「戦争を体験した証言者、遺族、県民を深く傷つけ、ウチナーンチュの歴史を切り捨て、歪曲しようとするもので許されません」と強く抗議していました。一方、自民党沖縄選挙区候補者は、西田発言のあった会場に発言者の一人として参加しているながら、その事実を隠し、「西田氏が謝罪し発言を訂正した」と火消しを図ろうとしましたが、琉球新報は、ファクトチェックを行い、西田氏が「訂正した」というのは不正確だとしました。勝つためには平気です。うそをつく、自民党の本質を体現している候補者です。

琉球新報社の西田発言ファクトチェック報道



参院選の結果はこの原稿の執筆時点ではわかりませんが、勝利できると信じています。

大浦湾では、地盤改良工事作業船が戻らないまま一カ月が経過しました。参議院でも自公過半数割れなら辺野古新基地も止まります。

2025年7月9日  
沖縄民医連共済会連絡会  
会長 瀬上和男

◎カンパ送付先

郵便振替口座

加入者名：沖縄県統一連

口座番号：01710-8-62723

この1カ月、今までの常識では考えられないほどの激しい外国人差別／排外主義の声がSNSやマスメディア上に溢れ、日本社会の地盤が崩れかかっていることを思い知らされました。排外主義や差別がすべての人にとって有害であることを改めてここで確認したいと思います。

### 1. 「日本人ファースト」を掲げる参政党

ここ1カ月の排外主義の嵐の直接的な原因は、参議院議員選挙で参政党が掲げた「日本人ファースト」というキャッチコピーに賛同する市民が急増したことにあります。日本では日本人が最優先されてしかるべきだ——市民が自然とそう考え賛同する背景には、例えばオーバーツーリズム(※)で「外国人だらけ」になった観光地の光景に違和感を抱いたり、あるいは「外国人のせいで治安が悪化」「外国人が健康保険料を滞納している」「外国人は生活保護を優先的に受給している」などのデマを信じたりして、生活苦の原因が外国人にあると感じているところにあるようです。

こうした風潮に乗じようと、他の政党・候補者も「外国人優遇策の見直し」「外国人の入国を制限します」などとうたひ、自民党も「違法外国人ゼロ」というキャッチコピーを掲げました。

### 2. 実態のない「外国人優遇」「治安悪化」

「外国人が優遇されている」という言

## シリーズ

# いま、なぜ憲法改悪なのか パートII

## ⑬⑧ すべての人を排斥する「日本人ファースト」 ～排外主義の嵐の中で～



「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表  
公式ブログ <https://www.asuno-jiyuu.com/>

黒澤いつき



説は根拠のないデマです。優遇されているどころか選挙権はなく、公務員になれず、生活保護の受給も権利として認められていないわけではありません。海外からの留学生を優遇する奨学金制度なども存在しません。

外国人のせいで治安が悪化した事実もありません(犯罪白書の統計から明らかです)。悪意をもってデマを流すことはもちろん、「外国人」に「悪い存在」というイメージを直結させる「違法外国人」などという言葉を使うことも差別的で、平穩な暮らしを求めて日本で生きる外国人の方々には、こんな言葉を吐かれてどんなに怖く不安で屈辱的な気持ちでいるかといったたまれない気持ちになります。

「外国人のせいで自分たちの生活が苦しい」というのも根拠がありません。低賃金、円安、米不足…、国民の生活苦の原因は政治の失敗にあります。すでに多くの外国人労働者が日本社会を支えている現実、多くの外国人観光客のおかげで観光地の経済や百貨店経営が保てている現実からも外国人の排斥などという選択はありません。

### 3. 「日本人ファースト」は日本人も排斥する

参政党は憲法草案を公表しており、その第五条では「国民の要件は、父または母が日本人であり、日本語を母語とし、日本を大切にすることを基準

として(以下略)」と定めます。そもそも「日本人」の定義が不明な上に、内容不明な「日本を大切にすることを」というのがどうかで判断するのだそうです。これは結局、権力に「あなたは日本を大切にすることを持っていない」と見なされれば非国民とされてしまう思想統制です。

今現在「日本人ファースト」という考えを支持している人ですら、いつ「あなたは本物の日本人ではない」と言われるかわかりません。ナチスが迫害したのはユダヤ人だけではないことを思い出し、しょう。障がい者や同性愛者、そしてナチスの政策に反対する市民も虐殺しました。排外主義者は自国民をも次々に差別するので。

### 4. これからも「差別を許さない」

この原稿を書いている今、参政党が参議院選挙で何議席獲得するかわかりません。何議席取っても、私たちは決して差別に加担せず、「だれもが同じ人間で、その価値に優劣はない」ことを発信し続けることが肝要です。差別は取り返しのつかない暴力に直結します。ヘイトを許さず、すべての人の人権を守る政治を求め続けましょう。

※特定の観光地において訪問客が増加することによって、地元住民の生活や自然環境、そして観光客自身にも悪影響を及ぼす状況のこと



## 「アメリカ」への向き合い方は

### かつてなく慎重を要するようになる

ビッグ・テックの大物4人が、このほど米陸軍に新設された「部隊201」の中佐として、予備役に就いた。「メタ(旧フェイスブック)」のCIO(最高技術責任者)、「オープンAI」のプロダクト責任者、「パランティール」のCTO、「シンキング・マシンス・ラボ」のアドバイザー…。

彼らは現職のまま年間約120時間のパートタイムで、AIやデータマイニング等の分野で軍務に携わることになるという。一連の動きについて技術革新専門メディア「InnovaTopia」は、シリコンバレーが軍事への積極的な関与を表明した(歴史的な転換点)であり、(アメリカの軍産複合体における新たなパラダイムシフト)だと解説している(6月22日配信)。

ビッグ・テックと米軍が、これまで以上に一体化していくというのか。筆者は少し前に読んだ月刊誌の記事を連想した。

「テック起業家たちのイデオロギー イーロン・マスクとピーター・ティール」(『世界』5月号)。著者の橋本努・北海道大学教授(社会学)は、重商主義的ナショナリズムに貫かれた現トランプ政権を(IT産業の富豪たちに支えられてもいる)と評し、その代表格として2人

の名を挙げた。

マスク(1971年生まれ)もティール(1967年生まれ)も、2000年頃にオンライン決済サービス「ペイパル」を創業した初期メンバーだ。彼らは今なお固く結束し、世界の指導者層に強大な影響力を誇示して「ペイパル・マフィア」と呼ばれている。

特に震撼させられたのは、以下の分析だ。彼らは政権に食い込み、新自由主義的な改革を進めさせて多大な利益を得てきたが、それだけでは終わらない。ティールらの理想は「プロリガキー(broilgarchy)」なのだ、と。

これは最近の造語で、(少数のタフな(男性)テック起業家たちが政治を支配する寡頭制)の意味である。前述「部隊201」の新任中佐らの幾人かは、はたして「ペイパル・マフィア」の構成員でもあった。

ちなみにティールは同性愛者であることを公言している。テック起業家たちにとってはDEI(多様性、公平性、包括性)をめぐる文化戦争も、いわんや共和党と民主党の政治的対立も、ただ単に利用する対象でしかありはしないのだ。アメリカへの向き合い方は今後、かつてなく慎重を要するようになるだろう。

#### 齋藤 貴男 (さいとう たかお)

1958年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。英国パーミンガム大学大学院修了。主な著書に『驕る権力、煽るメディア』『決定版 消費税のカラクリ』『いちばんたいせつなもの』『マイナンバーが日本を壊す』『マスゴミって言うな!』『こんな部活あります 正射必中! 弓道部』(2024.3)など。



=表紙のコメント=

## いわさきちひろ 「夏草のパーティー」(1972年)

ちひろは明るい色彩と塗り残した紙の白さ、筆勢を生かしたタッチで、夏のきらめく光を表現しています。子どもたちの楽しい会話が聞こえてきそうです。



●ちひろ美術館・東京では、本作も紹介する戦後80年 ちひろと世界の絵本画家たち 絵本でつなぐ「へいわ」展を10月26日まで開催中です。この夏、ちひろが願った平和への思いをいっしょに分かち合いませんか？

●安曇野ちひろ美術館では、「ちひろの いろ せん かたち」展を8月31日まで開催中です。同時開催：「てなわけで20年。魅惑のチョウ・シンタ」  
安曇野ちひろ美術館・夏のイベント〈夜のミュージアム〉8月23日(土)20時まで開館延長。夕暮れどきからライトアップされた幻想的な夜の美術館（設計：内藤廣）でゆったりとした時間をお楽しみいただけます。みなさまのご来館をお待ちしております。



ちひろ美術館・東京 TEL.03-3995-0612

安曇野ちひろ美術館 TEL.0261-62-0772

開館情報はホームページをご確認ください。

<https://chihiro.jp/>

撮影：中川敦玲

